

(公財)福岡アジア都市研究所 都市政策資料室

*** URC資料室だより NO. 51 平成24年6月号 ***

URCニュース

中国当代世界研究センター于洪君理事長一行が来福。当研究所主催の座談会に参加！

5月30日、中国当代世界研究センター・于洪君理事長一行6人が来福、当研究所主催の座談会に参加しました。福岡市の国際施策等の紹介の後、中国における都市化進展の状況が説明され、開発区の金融サポートシステム、地方同士の国際的な経済協力の可能性、さらに都市インフラ整備の課題などについて活発な意見交換が行われました。席上、于理事長から福岡市の渡邊正光副市長に、今年11月に中国・深圳市で開催される「国際都市フォーラム」への参加案内状が手渡されました。



今年度 第2回目の都市セミナーを開催しました！

平成24年6月2日土曜日9:40～12:00、6月3日日曜日9:30～11:45、中央市民センターにて、今年度第2回目の都市セミナーを開催しました。今回は、本年11月に行なわれる「第35回全国町並みゼミ福岡大会」のイベントとして行なわれた「全国歴史とまちづくりの福岡大会」のプログラムのうち、1日目の「基調講演」「都市圏内文化遺産保存団体の事例紹介」と、2日目の「フォーラム」を都市セミナーとして開催したものです。

基調講演では、福岡市博物館の鳥巢京一主査が、「福岡・博多の歴史文化～福岡の成り立ち～」をテーマに発表され、「都市圏内文化遺産保存団体の事例紹介」では4団体が紹介されました。2日目のフォーラムでは「福岡・博多の歴史的風景～風格のある都市づくり～」をテーマに司会・コーディネーターに九州大学教授の藤原恵洋氏を迎え、長谷川法世さん、毛利和雄さん、帆足りえさんの3名をパネラーに、丸山雍成さんを助言者に話し合われました。週末のお忙しい中、多くのご参加、誠にありがとうございました。



今月のおすすめ

『ネットワークの再編とイノベーション - 新たなつながりが生むものづくりと地域の可能性 -』 小川正博・西岡正・北嶋守編著 2012.2.29 同友館発行

本書は、現代日本企業のイノベーションシリーズ第2巻として、中小企業研究者を中心としてまとめた書籍である。中小企業論をはじめ、現代産業論では多くのイノベーションやネットワークに関する分析がなされている。本書では、ネットワークやイノベーションの現場に精通した執筆陣により、現場発のネットワーク形成やイノベーション・システムの実態を浮き彫りにしている。ただし本書が事例集かというところではない。実態を踏まえながら、中小企業論や産業論の分析フレームに基づき、理論的な解明がなされている。この点が、従来の中小企業論のテキストとは差別化が図られている。



ところで福岡市にはモノづくり企業が多く立地・集積しているわけではない。その点から、本書への評価は変わってくる可能性がある。ソフト経済・サービス経済化は先進国では自明であり、加速してくるものと考えられ、福岡市はその最先端にいる。しかしながら、日本の多くの(福岡県内の都市を含む)都市では、モノづくり産業のネットワーク形成とイノベーションにより、今なお、都市経済を成長させている。その点でモノづくり産業の存在は、都市政策において、現在もなお重要なファクターであると考えられる。

加えて、モノづくり産業におけるネットワークの再編とイノベーションは、サービス産業のイノベーションにもヒントになる。本書第8章にある産業セクター融合などは、その典型である。産業セクター融合では、従来の製造業に拘ったモノづくりではなく、新事業展開では、医療・環境などの成長領域であるサービス産業を視野に入れた事業構築を行っていることが解明されている。従って、サービス産業は単体として存在するのではなく、川上産業としてのモノづくり企業とのネットワークがイノベーションの源泉になる可能性を示しているのである。

以上を踏まえつつ、紹介者としては本書をモノづくり企業関係者や自治体関係者のみならず、広い意味での産業関係(サービス産業等)にも読んでいただき、ネットワーク形成やイノベーション実現のヒントにいただければ幸いです。

(元福岡アジア都市研究所 山本)

* ご希望の資料がございましたらご連絡下さい。TEL:092-733-5707 FAX:092-733-5680 E-mail:library@urc.or.jp
その他の資料につきましては当研究所ホームページ内 (<http://www.urc.or.jp/>) の蔵書検索をご利用下さい。

* 利用案内/場所：福岡市役所北別館6F 開室：月曜日～金曜日 10:00～17:00

貸出：1人5冊まで 2週間以内(貸出には身分証明書が必要です。)毎月末業務日(今月は6月29日金曜日)は休室です。

* 福岡市役所1階の情報プラザで本が返せます。カウンター横にある専用の返却口に入れてください。平日はもちろん、土・日・祝日も市役所の開いている時間ならいつでもOK！